

2023年度

解 答 と 解 説

《2023年度の配点は解答欄に掲載してあります。》

< 数学解答 > 《学校からの正答の発表はありません。》

- 1** (1) -12 (2) 560 (3) $\frac{2x-37y}{24}$ (4) $8a^3+27$
2 (1) $3xy(2x-5y)$ (2) $(x-7)(x-8)$ (3) $(a+b-c)(a-b+c)$
 (4) $3(x-2y)(3x+6y+1)$
3 (1) $x=-\frac{17}{4}$ (2) $x=9, y=23$ (3) $x=\frac{3\pm 3\sqrt{5}}{2}$ (4) $x=-10, 3$
4 (1) $n=3$ (2) 129 (3) 225 (4) 30 本
5 44 度 **6** $300\sqrt{3}\text{ cm}^2$ **7** 112 頭
8 (1) $\frac{7}{78}$ (2) $\frac{1}{13}$ (3) $\frac{19}{26}$
9 (1) $a=1$ (2) $(1, 1)$ (3) 3 倍

○推定配点○

各4点×25 計100点

< 数学解説 >

基本 **1** (数・式の計算)

- (1) $-3^2+24\div(-2)^3=-9+24\div(-8)=-9-3=-12$
 (2) $72^2-68^2=(72+68)(72-68)=140\times 4=560$
 (3) $\frac{x-5y}{3}-\frac{2x-y}{8}=\frac{8(x-5y)-3(2x-y)}{24}=\frac{8x-40y-6x+3y}{24}=\frac{2x-37y}{24}$
 (4) $(2a+3)(4a^2-6a+9)=8a^3-12a^2+18a+12a^2-18a+27=8a^3+27$

2 (因数分解)

基本 (1) $6x^2y-15xy^2=3xy(2x-5y)$

基本 (2) $x^2-15x+56=x^2-(7+8)x+7\times 8=(x-7)(x-8)$

(3) $a^2-(b-c)^2=\{a+(b-c)\}\{a-(b-c)\}=(a+b-c)(a-b+c)$

(4) $3x-6y+9x^2-36y^2=3(x-2y+3x^2-12y^2)=3\{(x-2y)+3(x^2-4y^2)\}=3\{(x-2y)+3(x-2y)(x+2y)\}=3(x-2y)(3x+6y+1)$

3 (1次方程式, 連立方程式, 2次方程式)

基本 (1) $-4x-7=10 \quad -7-10=4x \quad 4x=-17 \quad x=-\frac{17}{4}$

基本 (2) $-6x+3y=15$ 両辺を3でわって, $-2x+y=5\cdots\textcircled{1}$ $4x-y=13\cdots\textcircled{2}$ $\textcircled{1}+\textcircled{2}$ から, $2x=18 \quad x=9$ $\textcircled{1}$ に $x=9$ を代入して, $-2\times 9+y=5 \quad y=5+18=23$

(3) $x^2-3x-9=0$ 二次方程式の解の公式から, $x=\frac{-(-3)\pm\sqrt{(-3)^2-4\times 1\times (-9)}}{2\times 1}=\frac{3\pm\sqrt{45}}{2}=\frac{3\pm 3\sqrt{5}}{2}$

$$(4) \quad (x+2)^2 = \frac{x^2+x+38}{2} \quad 2(x+2)^2 = x^2+x+38 \quad 2x^2+8x+8-x^2-x-38=0 \quad x^2+7x-30=0$$

$$0 \quad (x+10)(x-3)=0 \quad x=-10, 3$$

4 (平方根と平方数, 素数, 式の値, 正二十面体の辺の数)

(1) $\sqrt{108n} = 6\sqrt{3n}$ $n = 3k^2$ (k は整数) のとき, $\sqrt{108n}$ は整数になる。自然数 n が最小になるのは $k=1$ のときだから, $n = 3 \times 1^2 = 3$

基本 (2) $2+3+5+7+11+13+17+19+23+29=129$

$$(3) \quad x^2 - 8xy + 16y^2 = (x-4y)^2 = \left\{ \sqrt{5} - 3 - 4 \left(\frac{\sqrt{5}}{4} + 3 \right) \right\}^2 = (\sqrt{5} - 3 - \sqrt{5} - 12)^2 = (-15)^2 = 225$$

(4) 正二十面体は, 正三角形20個でできている。辺の数は, (1つの面の辺の数) $\times$ (面の数) $\div 2$ で求められるから, $3 \times 20 \div 2 = 30$ (本)

5 (平面図形の計量問題—円の性質, 角度)

補助線OCをひくと, $\triangle OAC$ と $\triangle OBC$ は二等辺三角形だから, $\angle OCA = \angle OAC = 27^\circ$ $\angle x = \angle OCB = \angle ACB - \angle OCA = 71^\circ - 27^\circ = 44^\circ$

6 (空間図形の計量問題—切断面の面積)

できる図形は, 一辺の長さが $10\sqrt{2}$ の正六角形になる。よって, 求める面積は一辺の長さが $10\sqrt{2}$ の正三角形の面積の6つ分だから, $\frac{1}{2} \times 10\sqrt{2} \times 10\sqrt{2} \times \frac{\sqrt{3}}{2} \times 6 = 300\sqrt{3}$ (cm²)

7 (標本調査)

$$\text{海域にいるアザラシを} x \text{頭とすると, } x : 35 = 80 : 25 \quad x = \frac{35 \times 80}{25} = 112$$

8 (確率)

(1) さいころ1つとトランプの出方は全部で, $6 \times 52 = 312$ (通り) 1から13までの数で奇数は, 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13の7枚だから, 52枚のトランプのうち奇数のカードは $7 \times 4 = 28$ (枚) よって, さいころの目が2で, トランプのカードが奇数の場合は, 28通り したがって, 求める確率は, $\frac{28}{312} = \frac{7}{78}$

(2) 52枚のうち, 偶数のカードは, $52 - 28 = 24$ (枚) よって, さいころの目が1で, トランプのカードが偶数になる場合は, 24通り したがって, 求める確率は, $\frac{24}{312} = \frac{1}{13}$

重要 (3) お互いの数の積が奇数になる場合は, 両方の数が奇数になるときである。さいころの目が奇数で, トランプのカードも奇数の場合は, $3 \times 28 = 84$ (通り) よって, さいころの目とトランプのカードの積が偶数になる場合は, $312 - 84 = 228$ (通り) したがって, 求める確率は, $\frac{228}{312} = \frac{19}{26}$

9 (図形と関数・グラフの融合問題)

基本 (1) ②の式に $x = -1$ を代入すると, $y = -1 + 2 = 1$ よって, $A(-1, 1)$ ①の式に点Aの座標を代入すると, $1 = a \times (-1)^2$ $a = 1$

(2) $AC \parallel OP$ のとき, $\triangle OAC = \triangle PAC$ となる。よって, 直線OPの式の傾きは②の傾きと等しくなるので, 直線OPの式は $y = x \cdots \textcircled{3}$ ①と③から y を消去すると, $x^2 = x$ $x^2 - x = 0$ $x(x-1) = 0$ $x \neq 0$ から, $x = 1$ ③に $x = 1$ を代入して, $y = 1$ よって, $P(1, 1)$

重要 (3) ①と②から y を消去すると, $x^2 = x + 2$ $x^2 - x - 2 = 0$ $(x+1)(x-2) = 0$ $x = -1, 2$ よって, 点Cの x 座標は2 $\triangle OAC = \triangle OAB + \triangle OCB = \frac{1}{2} \times 2 \times 1 + \frac{1}{2} \times 2 \times 2 = 1 + 2 = 3$

$$\triangle OPB = \frac{1}{2} \times 2 \times 1 = 1 \quad \text{よって, } \triangle OAC \text{ の面積は } \triangle OPB \text{ の面積の3倍}$$



★ワンポイントアドバイス★

④(4)において, 正多面体は5種類あり, 正四面体と正八面体と正二十面体は正三角形, 正六面体は正方形, 正十二面体は正五角形の面できていることを覚えておこう。

<英語解答> 《学校からの正答の発表はありません。》

- ① (1) ウ (2) ウ (3) イ (4) イ (5) イ
- ② (1) イ (2) ア (3) ウ (4) ア (5) イ
- ③ (1) ウ (2) オ (3) オ (4) イ
- ④ (1) エ (2) ア (3) イ (4) ウ (5) ウ (6) ウ (7) ウ (8) ア
- ⑤ (1) 1番目 オ 4番目 イ (2) 1番目 ウ 4番目 オ (3) 1番目 イ 4番目 ア (4) 1番目 ウ 4番目 オ (5) 1番目 ア 4番目 エ
- ⑥ (1) water for this child (2) what, is called (3) language spoken (4) were, could (5) higher than any
- ⑦ (1) しゃっくりが68年間止まらなかったこと。 (2) イ (3) ③ reasons (4) stop (4) 冷たい水を一杯飲むこと。 (5) エ
- ⑧ (1) ウ (2) ウ (3) ア (4) ウ
- ⑨ (1) ① イ ⑥ ウ ⑦ エ ⑨ ア (2) イ (3) ア (4) products that last a long time (5) イ (6) ア プラスチック イ 紙 ウ ガラス エ パスタ (7) イ (8) (例) Yes, I do. I use an eco-bag when I go shopping. And I carry my water bottle. I don't buy plastic water bottles.

○推定配点○

①～③ 各1点×14 ⑨ (8) 4点 他 各2点×41(⑤, ⑥各完答) 計100点

<英語解説>

① (単語のアクセント)

- (1) 下線部とウは[e], アは[i:/i], イとエは[i:]と発音する。
- (2) 下線部とウは[id], アとイは[d], エは[t]と発音する。
- (3) 下線部とイは[ɔ:/ɑ:], アは[ə:ʌ], ウは[ou], エは[u:]と発音する。
- (4) 下線部とイは[ə:ʌ], アとウは[ɑ:ʌ], エは[ɔ:ʌ]と発音する。
- (5) 下線部とイは[ɑ:/ɔ], アとウは[ou], エは[u:]と発音する。

② (単語の発音)

- (1) 第2音節を強く発音する。
- (2) 第1音節を強く発音する。

- (3) 第3音節を強く発音する。
- (4) 第1音節を強く発音する。
- (5) 第2音節を強く発音する。

3 (会話文：強勢)

- (1) 「テニスをすることが好きだ」というAの発言に対するBの発言だから、「テニスを見ることが好きだ」と、Aの発言とは異なる内容、「～を見る」を強く発音すべきである。
- (2) 「どのように学校へ行くか」という交通手段を尋ねるAの発言に対するBの発言だから、交通手段の「バス」を強く発音すべきである。
- (3) 「先週の日曜日」というAの発言に対するBの発言だから、「先週の金曜日」と、Aの発言とは異なる内容、「金曜日」を強く発音すべきである。
- (4) 「何をしたか」というAの質問に対するBの発言だから、「踊った」という動作の内容を強く発音すべきである。

4 (語句補充：疑問詞、接続詞、分詞、関係代名詞、動名詞、進行形、比較、付加疑問)

- (1) How far is it ~? で「どのくらいありますか」と距離を尋ねる言い方になり、How long does it take ~? で「どのくらいかかりますか」と時間を尋ねる言い方になる。
- (2) 〈Though + 主語A + 動詞B, 主語C + 動詞D〉の形で「AがBだがCがD」の意味。文末の isn't の後には tall が省略されている。

重要

- (3) a desk を「木で作られた」が修飾する、分詞を使った文。made は make 「作る」の過去分詞形。a desk は「作られた」と受動の意味を持つので過去分詞 made を使う。受動の意味を持つとき、外見から何でできている判断できる場合、前置詞は of を使う。

重要

- (4) 関係代名詞を選択する問題。I think that woman is a Japanese と her hair is golden をつなげた文を作る。her は所有格なので所有格の関係代名詞 whose を選ぶのが適切。
- (5) look forward to ~ で「～を楽しみに待つ」の意味。to は前置詞なので後には名詞か動名詞がくる。ここでは動名詞 seeing が適切。
- (6) 直前に have があることから現在完了の文であるとわかる。現在完了は〈have [has] + 動詞の過去分詞形〉の形。直前に be 動詞 been があり、「～している」の意味になるから、〈be 動詞 + 動詞の-ing形〉の形をとる進行形にする。

基本

- (7) than があることから比較級を使った文だとわかる。比較級の文は〈形容詞[副詞]の比較級 + than ~〉の形。early の比較級は earlier である。
- (8) Let's ~. の文の付加疑問文は〈Let's + 動詞の原形~, shall we?〉の形で「～しましょうよね」という意味。

5 (語句整序：間接疑問文、不定詞、現在完了、比較、受動態)

- (1) I wonder why they didn't (come.) 「～かしら」という意味には〈I wonder + 間接疑問〉の形を用いる。間接疑問文では〈疑問詞 + 主語(+助動詞) + 動詞~〉の順で並べる。
- (2) It was easy for him (to master French.) 〈It is ~ for A to ...〉で「Aにとって[Aが]…するのは～だ」という意味。ここでは時制が過去なので、be 動詞は is ではなく was を用いている。
- (3) My mother has already gone to work(.) 〈have [has] + 動詞の過去分詞形〉の形の現在完了の完了用法の文。already 「すでに[もう]」は動詞の直前に置いて平叙文で用いる。gone は go 「行く」の過去分詞形。
- (4) (I) asked him to walk more (slowly.) 〈ask + A + to + 動詞の原形〉で「(A)に～するように頼む」の意味。more slowly は slowly 「ゆっくり」の比較級。
- (5) Are many stars seen at (night from your room?) 〈be 動詞 + 動詞の過去分詞形〉の形で

「～される」という意味の受動態になる。seen は see 「見る」の過去分詞形。疑問文では be 動詞を主語の前に出す。

6 (書き換え：文型、受動態、間接疑問文、分詞、仮定法、比較)

- (1) 「(主語)がAにBを持ってくる」という文の第4文型〈主語 + bring + A + B〉から第3文型〈主語 + bring + B + for A〉への書き換え。bring の第3文型の文には「A」の前に前置詞 for を入れる。
- (2) 「この花の名前」、つまり「この花は何と呼ばれるか」である。「～される」という意味なので〈be動詞 + 動詞の過去分詞形〉の形の受動態の文にする。call の過去分詞形は called である。Do you know? と What is this flower called? を1つにした間接疑問文にする。疑問詞以降は what this flower is called と平叙文の語順になる。

重要

- (3) 「オーストラリアの人々が何語を話すか」、つまり「オーストラリアで話される言語は何か」である。the language を分詞が修飾している文。the language は「(オーストラリアで)話される」と受け身の意味を持つので、過去分詞 spoken を使う。過去分詞 spoken は単独ではなく関連する語句 in Australia を伴っている所以 language の直後に置く。

やや難

- (4) 現在できない内容についての文から、仮定法過去の文への書き換え。仮定法過去は〈If + 主語 A + 過去形の動詞～, 主語B + 過去の助動詞 + 動詞の原形…〉の形で、「もしAが～ならば、Bは…だろう」の意味。if節の中の動詞がbe動詞の場合、主語に関係なく were を用いる。
- (5) 「他のどのAもBほどは～ではない」の意味の〈no other + 名詞の単数形A + as + 原級 + as + B〉から〈比較級 + than any other + 名詞の単数形〉「他のどの…よりも～だ」への書き換え。higher は high の比較級。

7 (長文読解・論説文：指示語、語句補充、語句解釈、内容吟味)

(大意) なぜしゃっくりが起きるのか。100年前の6月13日、チャールズ・オズボーンという1人の男性がしゃっくりを始め、68年間止まらなかった。①それを想像することができるか。しかし、オズボーンがしゃっくりの最長の発作の男性としてギネス世界記録に記録されているので、この信じられない話が真実だ、とわかる。しゃっくりはたくさんの理由が原因で起こりうる。それらのいくつかは②物理的であり、いくつかは感情的だ。いくつかのありふれた③理由、食べるのが多すぎたり早すぎたりすること、緊張したり興奮したりすること、アルコールを飲むのが多すぎること、ストレス、気温の突然の変化、を含む。オズボーンの場合とは違って、ほとんどのしゃっくりは自分で④消えてなくなる。全てのしゃっくりを止めることが証明されているわけではないが、家庭でしゃっくりを止めるための、次のような治療の可能性のある方法を試してみてもよい。紙袋の中に息を吐きだす、砂糖をスプーン一杯食べる、冷たい水をコップ一杯飲む、膝を胸に持って行ってこの姿勢のままにいる。

- (1) that は先行する文の内容を指す。ここでは下線部①の直前の1文の内容である。
- (2) ア 「精神的で」(×) イ 「物理的で」 下線部③の後の箇条書き参照。2・4番目は「感情的」(空欄②の1文)な原因であり、1・3・5番目は「物理的」な理由である。物理的とは、物量や知覚などに関係することである。(○) ウ 「個人的で」(×) エ 「経済的で」(×)
- (3) ③ cause 「理由」の複数形 causes と同じ意味になるのは reasons(reason 「理由」の複数形。である。 ④ go away 「(しゃっくり)が消えてなくなる」と同じ意味になるのは stop 「(しゃっくり)が止まる」(下線部④の後の2文目)である。
- (4) 文末の4つの箇条書き参照。「紙袋の中に息を吐きだす」・「砂糖をスプーン一杯食べる」・「冷たい水をコップ一杯飲む」・「膝を胸に持って行ってこの姿勢のままにいる」のどれかを答えるのが適切。

- (5) ア「オズボーンの話は真実ではない」 第3段落参照。真実である。(×) イ「寒い日にしゃっくりが起こりやすい」 寒い日、という記述はない。(×) ウ「しゃっくりは子どもにだけ起こりうる」 子どもだけ、という記述はない。(×) エ「しゃっくりはあまりに興奮しすぎることによって誘発されうる」 下線部③の後の箇条書き2番目参照。(○)

8 (長文読解・資料読解：内容吟味)

(大意) ハナマル・シティからナイン・アイランドへの入り方

☐バスで ハナマル駅東口6番バス停からJ.6番線バスに乗ってください。 ハナマル駅バス停 8分 180円 歴史博物館バス停 26分 290円 ナイン・アイランドバス停 *歴史博物館の周りにはお好み焼きレストランがたくさんあります。	☐電車で ハナマル駅からシーサイド線に乗ってください。 220円 200円 ハナマル駅 — ヘイワ駅 — ナゴミ駅 5分 18分 *ナゴミ駅からナイン・アイランドまでは徒歩15分。 *子ども料金は大人料金の半額です。 *ヘイワ駅の近くには有名なラーメン店があります。	
☐自転車レンタル店 接近方法：ハナマル駅から徒歩2分。 費用 : 1日につき2500円。 時間 : 9時～19時。 *ハナマル駅からナイン・アイランドまで40分かかります。	☐モノレールで アマネ駅からセンター・モノレールに乗ってください。 320円 アマネ駅 — ローズ駅 25分 *ハナマル駅からアマネ駅までは徒歩4分。 *ローズ駅からナイン・アイランドまでは徒歩3分。	

- (1) 「あなたは今、ハナマル駅の前にいる。ナイン・アイランドに着くためにどの方法が最も速いか」 ア 「バスで」 $8分+26分=34分$ かかる。(×) イ 「電車で」 $5+18+15=38分$ かかる。(×) ウ 「モノレールで」 $4+25+3=32分$ かかる。(○) エ 「自転車」 $2+40=42分$ かかる。(×)
- (2) 「1人の男性と彼の娘(4歳)が電車でナイン・アイランドを訪れた。彼らはハナマル・シティ旅行者組合にスーツケース1つとかばん2つを預けてきた。彼らはいくらのお金を払ったか」 ア 「1,860円」(×) イ 「2,160円」(×) ウ 「2,460円」 電車でハナマル駅と「ナイン・アイランドまでは徒歩15分」のナゴミ駅まで男性(大人)が往復すると $(220+200) \times 2 = 840$ 円、「子ども料金は大人料金の半額」だから娘は $840 \div 2 = 420$ 円、スーツケース1個とかばん2個を預けると $600+300 \times 2 = 1,200$ 円であるので、合計で $840+420+1,200=2,460$ 円である。(○) エ 「2,880円」(×)
- (3) 「オーストラリアからの学生は日本の郷土料理を食べて、古い日本の建物について勉強したい。彼らはナイン・アイランドも訪れたい。彼らの1人は車椅子を使う。どの方法が最良か」 ア 「バスで」 途中のバス停である「歴史博物館」では古い日本の建物について勉強でき、その「周りにはお好み焼きレストラン」があるから日本の郷土料理も食べられる。また、ナイン・アイラン

ドにバス停があるから、最寄りの駅などから歩く必要がなく車椅子の人にも訪れやすい。(○)
イ「電車で」(×) ウ「モノレールで」(×) エ「自転車で」(×)

- (4) 「案内によると、次のどれが一致するか」 ア「旅行者組合からかばんをいつでも引き取ることができる」「楽しい観光のためにハナマル駅であなたの荷物を預けてください」の*印参照。17時までに引き取らなければ、次は翌日になるのである。(×) イ「自転車レンタル店はハナマル駅から遠い」「自転車レンタル店」参照。ハナマル駅から徒歩2分である。(×) ウ「ローズ駅はナゴミ駅よりもナイン・アイランドに近い」ナゴミ駅からは徒歩15分(「電車で」参照)、ローズ駅からは徒歩3分(「モノレールで」参照)だから、ローズ駅の方が近い。(○) エ「8時から自転車を借りることができる」「自転車レンタル店」参照。営業時間は9時からである。(×)

9 (長文問題・論説文：語句補充，語句整序，要旨把握，自由英作文)

(大意) プラスチックストローは小さいが、巨大な問題の一部である。次に持ち帰りコップのソーダ^①を買うとき、ストローが紙で作られているのがわかって驚くかもしれない。それは、だんだん多くのレストランがプラスチックストローを使うのをやめようとしているからだ。ストローほど大きくないものがどのようにそれほどの^②大問題を引き起こしたのか。それらを環境にとって悪くするのは、実はストローの^③小さいサイズなのだ。【なぜプラスチックは地球にとって悪いのか。】薄いプラスチックから作られる、プラスチックストローやかばんのような多くの商品は、^④1回使うことを意図されている。ほとんどの場合、^⑤長い間もつ製品を作ったり買ったりすることは環境にとってより良い。ほとんどのプラスチックは分解されず、埋め立て地に100年間留まりうる。そして、海にあるプラスチックは、動物を害し、環境^⑥を害しうる小さな断片(マイクロプラスチックと呼ばれる)として浮遊する。その素材の発明以来、人間は約91億トンのプラスチックを作っていて、そのほとんど^⑦をリサイクルしていない。それらはリサイクルするのがあまりに難しいために、最近注目集めている。【^⑧私たちはそれについて何をすることができるか。】「プラスチックストローを埋め立て地に加えない最良の方法は、それら^⑨を使わないことです」とワシントンD.C.公共事業省のジョナサン・クールは言う。「もしストローを使いたければ、紙や^⑩他の非プラスチックの選択肢があります。」身体的な制約のために、飲むためにプラスチックストローを必要とする人々もいるので、それらを完全に排除することはできない。紙のストローが多くの店やレストランで出るだろうが、竹や金属、ガラスで作られた再利用可能なストローも試しうる。その方法を家では中が空洞のパスタで試してみうる。パスタから作られたストローを作る企業さえある。それを熱い飲み物に試してみることはしないで、^⑪さもないとついにはとても奇妙なスープを調理することになるだろう。

(1) 大意参照。

- (2) ② 「大きくないものが」「引き起こす(空欄②の1文)問題は大きくないと考えるのが普通だから、「大問題」を引き起こしたことに対して「どのように」という疑問が出るのである。

③ 「小さな断片(マイクロプラスチックと呼ばれる)として浮遊」して「動物を害し、環境を害する(空欄⑥の1文)ことがプラスチックストローの問題なのだから、「小さい」ことが「環境にとって悪」い(空欄③の1文)と言えるのである。

- (3) ア「1回」(○)「1回使うことを意図している」ということは、いわゆる使い捨てということである。その上、ストローなどのプラスチック製品は「そのほとんどをリサイクルしていない」(空欄⑦の1文)から「地球にとって悪い」(空欄③の1文の後のサブタイトル)のである。イ「しばしば」(×) ウ「何回も」(×) エ「それらがもう使われえなくなるまで」(×)

- (4) (～, it's better for the environment to make and buy) products that last a long time(.) that は関係代名詞。that last a long time が先行詞 products を修飾している。関係代名詞に続

く動詞は、すべて先行詞の人称や数に一致する。先行詞 **products** は3人称複数で現在の時制なので、動詞 **last** は原形となっている

- (5) ア 「なぜ私たちはプラスチックストローをリサイクルすることすらできないのか」(×)
 イ 「それについて私たちは何をすることができるか」(○) 「それ」とは空欄⑧以前の内容、「プラスチックは地球にとって悪い」こと(空欄③の1文の後のサブタイトル)を指している。空欄⑧のサブタイトル以降には、それへの対策として「それらを使わないこと」(空欄⑨の1文)を挙げている。ウ 「リサイクルすることはとても重要だ」(×) エ 「プラスチックストローはリサイクルするには小さすぎる」(×)
- (6) ア 最後から2番目の段落第1文参照。 イ 最終段落第1文参照。 ウ 最終段落第1文参照。エ 最終段落第2文参照。
- (7) 〈命令文, **and** ~〉は「~しなさい、そうすれば~」, 〈命令文, **or** ~〉は「~しなさい、さもないと~」という意味。下線部⑩の1文は、「パスタで作られたストローを熱い飲み物に入れるとストローに火が通って具材のようになってしまい、予定外のパスタ入りのスープができることになるからやめた方がよい」という意味である。したがって、ここでは **and** ではなく **or** を使うのが適切。
- (8) 「あなたは環境のために何か良いことをするか」 自由英作文を書くときには短い文を書くように心がける。長い文はミスをするポイントも増えるから避けた方がよい。**Do you ~?** と質問されているので、まず **Yes, I do.** か **No, I don't.** で答えるのが適切。その後、その理由や具体的な経験などを述べる。

(解答例全訳) 「はい、します。私は買い物に行くとき、エコバッグを使います。そして、私は自分の水筒を持っています。私はプラスチックの水のボトルを買いません」



★ワンポイントアドバイス★

日本語訳のついた語句整序問題では、日本語訳をしっかりと活用しよう。主語・述語の関係や、動詞の語形などにも注目しよう。

<国語解答> 《学校からの正答の発表はありません。》

- 一 1 隣接 2 怠(け) 3 奉仕 4 嗅覚 5 疲労
- 二 1 こうおつ 2 ぎょうこ 3 いま(わしい) 4 きゅうせい 5 りゅうき
- 三 2
- 四 問1 (春) B・たんぽぽ (夏) E・萬緑[万緑] (秋) A・柿 (冬) D・枯野
 問2 や、かな 問3 A 問4 B
- 五 問1 という感じだ。 問2 (例) ファッションとは、じぶんを着飾ることではなく、それを見る人への気配りであり、また、体のイメージを揺さぶることで、自分を可変的な状態におく行為である。(74字) 問3 ホスピタリティ 問4 A 3 B 2 C 1
 問5 (例) X 外界が心の中に封印される(12字) Y 心の内を外へ押し出す(10字)
 問6 4 問7 2
- 六 問1 (3) 問2 A 4 B 2 問3 5 問4 1 問5 4 問6 2
 問7 (例) ①は、母親が自分を覚えていないことに落胆しているが、②は、母親が、一時

ではあるが、自分に気が付いた素振りを見せたことに希望を持っている。(68字)

○推定配点○

㉑～㉓ 各1点×11 ㉔ 各2点×7(問1・問2各完答) ㉕ 問1・問6 各4点×2
問2 10点 問4 各2点×3 問5 各5点×2 他 各3点×2 ㉖ 問2・問4 各3点×3
問7 10点 他 各4点×4 計100点

<国語解説>

一 (漢字の書き取り)

1はとなり合っていること。2の音読みは「タイ」。熟語は「怠慢」など。3は利害を離れて尽くすこと。4はにおいてに対する感覚。5は肉体や精神をひどく使ったため、つかれること。

二 (漢字の読み)

1の「甲乙つけがたい」はどちらが優れているか判断するのが難しいという意味。2は液体や気体が固体になること。3の音読みは「キ」。熟語は「忌避」など。4は突然何の前触れもなく亡くなること。5は高くもりあがること。

三 (敬語)

「校長先生」に対する尊敬語の「向かっていかれる」と返答している2が適切。「校長先生」に対する尊敬語を使わず、自分のことを尊敬語の「ご覧に」とある1・3は不適切。「校長先生」に対する尊敬語を使っていない4・5も不適切。

四 (俳句・内容吟味、表現技法)

重要 問1 Eの季語の「萬緑」は「万緑」でもよい。Cは季語がない無季の俳句である。

問2 切れ字はBの「や」、Dの「かな」である。切れ字には余韻や感動を深くさせる効果がある。

基本 問3 体言止めは、Aのように最後の句を体言(名詞)で終わらせること。

やや難 問4 文に「寒い季節が終わり……鮮やかな花が咲く」とあることから、春の季語の「たんぽぽ」を詠んだBが適切。

五 (論説文―大意・要旨、内容吟味、文脈把握、接続語、脱文・脱語補充)

問1 文の内容から、直前では同じような服装を具体的に述べていることが推測できるので「**B**」……」で始まる段落最後の「という感じだ。」の直後に入る。

やや難 問2 ファッションについて、「おしゃれというのは……」で始まる段落で「おしゃれというのは、じぶんを着飾ることではない。むしろそれを見るひとへの気くばり、思いやりだと考える」こと、「地位が……」～最後までで、「ファッションがわたしたちのからだのイメージを……揺さぶ」り、その「揺さぶりのなかで、……じぶんをいつも可変的な状態に置いておく行為、それがファッションである」と述べていることをふまえ、筆者の考えを具体的にまとめる。

問3 ―部2は「他人にじぶんがどのように映っているか」という「想像力」のことで、「おしゃれというのは……」で始まる段落で同様のこととして、「他人の視線をデコレートするという発想をどこかに取り入れること、つまりそういうホスピタリティが……」と述べているので「ホスピタリティ(7字)」を抜き出す。

基本 問4 空欄Aは直前の内容の具体例が続いているので3、Bは直前の内容を新たな角度で発展させているので2、Cは直前の内容に加えて、という意味で1がそれぞれ当てはまる。

重要 問5 空欄X・Yの段落内容をふまえ、「印象」のことである空欄Xには「外界が心の中に封印される」もの、「表現」のことであるYには「心の内を外へ押し出す」もの、というような内容で指定字数以内でまとめる。

問6 ——部3の段落から続く4段落で、3は流行に敏感なひとの格好である現代のキャミソール・ドレスと心の緊張がある点が異なり、服がひとつをつくともいわれ、ファッションは感情や気分と深く結びつき、心の揺れを微細に表現することを述べているので4が適切。これらの段落内容をふまえていない他の選択肢は不適切。

問7 「じぶんというものを選び取ってゆく」——部4をあらわした具体例として2が適切。他はいずれも社会の包囲がある服装である。

六 (小説一情景・心情, 内容吟味, 文脈把握, 脱文・脱語補充)

問1 文の内容から、直前で「怖かったのだ」と思う大志の様子が描かれていることが推測できるので、「大志は、怖々と訊ねた。」直後の(3)に入るのが適切。

問2 空欄A・B前で、母に大好きなコスモスの絵を見せればなにか喋りたくなるかもしれないと話す大志に「『大志ちゃん……』」と大志に言いかけた里美に「『気の済むようにやらせてあげたら?』」と山岡静子が話していることが描かれているので、Aには「制止しようとする」とある4、Bは直前のせりふから2がそれぞれ当てはまる。

問3 母である琴美にコスモスの絵を見せようとする大志に「『気持ちはわかるけど、お母さんは、もう、なにもわからなくなっているのよ』」と話して、里美は——部1のようになっているのので5が適切。1直前の里美のせりふをふまえ、心を痛めていることを説明していない他の選択肢は不適切。

基本 問4 空欄Cは琴美が大志の手を握り締めたことで大きく眼を見開いた里美と山岡静子様子なので、非常に驚くという意味の「驚愕」、Dは琴美が喋ったことで「『奇跡だわ……』」と声を上げている里美の様子なので、感動のあまり声をもらすさまを表す「感嘆」がそれぞれ当てはまる。

重要 問5 大志が話しかけても母は反応を示さないことで、「『本当に、僕のこと、わからなくなっちゃったんだね』」と呟き「もう、二度と母に会いにくることはないだろう」ということを——部2のように思っているのので4が適切。母親が自分のことを覚えていない現実を受け止めようとしていることを説明していない他の選択肢は不適切。

問6 ——部3は、母が自分のことを思い出していなくても、自分にコスモスをくれようとしてくれたことが嬉しかった、ということなので2が適切。3前後の大志の心情をふまえていない他の選択肢は不適切。

やや難 問7 ——①では、母親が自分のことを覚えていないことで悲痛な思いになっていること、②では、微笑みながら言葉を繰り返す母の様子に大志のことがわかっていると確信していることが描かれていることをふまえ、それぞれの大志の心情を具体的に説明する。



★ワンポイントアドバイス★

俳句や和歌といった韻文の基本的知識も、しっかりおさらいしておこう。